

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(市町総括表)
【単独事業】

市町名	日光市
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	合計
1	日光手打ちそばの会事業	総事業費				3,507,835	2,316,061	5,823,896
		うち市町支出額				1,800,000	1,360,000	3,160,000
		うち県交付金				900,000	680,000	1,580,000
2	2020日光フォトコンテスト事業	総事業費			3,703,258	2,884,955	1,452,954	8,041,167
		うち市町支出額			2,000,000	1,500,000	1,036,562	4,536,562
		うち県交付金			1,000,000	750,000	518,280	2,268,280
5	あいに行く、NIKKO	総事業費					790,075	790,075
		うち市町支出額					790,073	790,073
		うち県交付金					395,036	395,036
市町計		総事業費	0	0	3,703,258	6,392,790	4,559,090	14,655,138
		うち市町支出額	0	0	2,000,000	3,300,000	3,186,635	8,486,635
		うち県交付金	0	0	1,000,000	1,650,000	1,593,316	4,243,316

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調査)
【単独事業】

市町名	日光市
事業名	日光手打ちそばの会事業
事業主体の名称	日光手打ちそばの会
代表者の名称	会長:我妻 一義
事業主体の所在	日光市今市本町1番地
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的:市内の手打ちそばの普及、発展に寄与するとともに、本会の会員相互の親睦を深める。 ・設立年月日:平成20年6月30日 ・構成員等:会員…71、賛助会員…18、支部…4
当該事業に係る地域の現状と課題	日光市は、全国有数のそばの生産地である栃木県の中でも、作付面積、収穫量ともに県内第1位である。市内には、その豊富な生産量と日光山麓からのおいしい水を使った手打ちそば店が自慢のそばで店を構え、日光のブランド食として市民に親しまれている。しかし、市内事業者の高齢化に伴い、作り手が減少している。そのため、手打ちそばの魅力発信とともに担い手の確保が課題である。出店するイベントやPR方法など、これまで以上に事業の周知及び手打ちそばの魅力発信に力を入れる必要がある。
事業目的	関係者の連携、意見交換、情報提供などを積極的に行い、市内での自主イベントを開催、その他市内外のイベントに出店することで日光市の手打ちそばの普及を目指すとともに、そばづくりの担い手の確保につなげる。
事業概要	<p>【令和2年度】 自主イベント及び市内外のイベントにて出店し、日光の手打ちそばの魅力を発信する。</p> <p>○自主イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日光夏そば奉納 開催日:令和2年6月30日(火) ・日光夏の新そばスタンプラリー 開催日:令和2年7月3日(金)～8月31日(月) ・日光夏秋彼岸そば奉納・試食会 開催日:令和2年9月28日(月) ・日光あおいそば奉納 開催日:令和2年11月6日(金) ・日光水温寒熱そば奉納 開催日:令和3年2月11日(木・祝) <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応援そば配布 全2回(4月・5月) <p>【KPI向上の取り組み】 イベントにて、手打ちそばとともに事業主体のPRも行うことで、更なる情報発信・地域活性化につながる仕掛けづくりを図る。PRチラシの「日光そばの四季物語」を改訂増刷し、新聞社等を通じて広く周知を行った。ホームページをリニューアルし、若年層へのPRを強化する</p> <p>【令和3年度】 令和2年度の取組成果を踏まえ、地域ブランドの更なる向上に寄与する事業として継続・実施する。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる。</p> <p>【KPI】地域ブランド調査魅力度ランキング H28年度:11位 → R2年度:10位以内 【R1年度:10位】</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和元年度	令和2年度		支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	日光手打ちそばの会事業	日光手打ちそばの会事業			日光手打ちそばの会事業
事業費	3,507,835	2,316,061		5,823,896	2,720,000
市町支出金 (ソフト事業分)	1,800,000	1,360,000		3,160,000	1,800,000
うち県交付金	900,000	680,000		1,580,000	
市町支出金 (ハード事業分)	0	0		0	0
うち県交付金	0	0		0	
その他自主財源等	1,707,835	956,061		2,663,896	920,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	日光市地域振興課地域振興係
担当者名	齋藤 逸平
電話	0288-21-5147
連絡先 FAX	0288-21-5137
E-mail	chiiki-shinkou@city.nikko.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	日光市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	日光手打ちそばの会事業	
対象年度	令和2	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市補助金	1,360,000	うち県費680,000円
会費	389,000	正会員@5,000×67店=335,000円 賛助会員@3,000×18店=54,000円
事業収入	170,590	イベント収入
雑収入	5,008	預金利子、のぼり旗販売金等
繰越金	391,463	前年度繰越金
計	2,316,061	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
旅費	9,450	0	0	9,450	視察研修旅費
消耗品費	108,003	90,000	45,000	18,003	事務消耗品
印刷製本費	473,000	400,000	200,000	73,000	パンフレット・ポスター製作費
通信運搬費	92,864	40,000	20,000	52,864	メール便代・景品発送費
手数料	4,070	0	0	4,070	振込手数料
委託料	466,160	400,000	200,000	66,160	HPサーバーレンタル料・保守 管理料、イベント人件費・イベ ント着用衣類作成費、スタン プラリー賞品購入
原材料費	304,783	200,000	100,000	104,783	コロナ応援そば用食材 (そば、つゆ等)
備品購入費	136,950	80,000	40,000	56,950	事務備品購入
負担金	198,200	150,000	75,000	48,200	支部事業助成費、懇談会費
次年度事業準備費	522,581	0	0	522,581	HP改修、ガイドマップ改訂等
計	2,316,061	1,360,000	680,000	956,061	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	日光市
事業名	2020日光フォトコンテスト
事業主体の名称	日光フォトコンテスト実行委員会
代表者の名称	委員長 荒川 重夫
事業主体の所在	日光市今市本町1番地
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的: 文化的活動の活性化や日光市の観光振興に寄与し、若い世代の文化振興、郷土の魅力発見に繋げる。 ・設立年月日: 2006年 ・構成員等: 実行委員5名
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>広大で豊かな自然環境や世界遺産を持つ日光市であるが、未だ少子高齢化・人口減少が大きな課題となっている。日光市の魅力をより多くの人に発信するため、写真をおとして豊かな自然や文化遺産等を豊富な観光資源としてPRし、日光市のブランドイメージの向上を図ることにより、観光地としての優位性をさらに高め、来訪への期待感を醸成し、交流人口を増やし、移住・定住化を推進する必要がある。そのため、平成30年度からわがまちを活用し、それぞれの事業に力を入れて地域の魅力発信に努めた。更なる地域の魅力を発信・発見するため、継続して実施することが重要である。</p>
事業目的	<p>日光市を被写体とした日光ならではのフォトコンテストを開催することで、文化的活動の活性化や日光市の観光振興に寄与し、また、入賞作品を活用して県内外で展示を行うフォトキャラバン事業や、データベース化したホームページを公開する等のフォトライブラリー事業を行い、広く日光市の魅力を発信する。さらに、教育・普及事業を行うことによって、次世代を担う若者たちに、写真を通して文化芸術の振興を促し、改めて郷土の魅力の発見に繋げる。</p>
事業概要	<p>【令和2年度】 【フォトコンテスト事業】 ・令和2年度はコンテストを実施せず。</p> <p>【フォト活用事業】 ホームページでの全入賞作品公開及び貸出し 2019入賞作品展 ①令和2年7月31日～8月6日(東京都銀座) ②令和2年8月11日～19日(宇都宮市) ③令和2年9月16日～23日(日光市) 特別写真展 ①令和2年9月28日～10月3日(東京都千代田区 日本プレスセンタービル)</p> <p>【教育・普及事業】 2020日光写真教室 令和2年11月14日、15日</p> <p>【KPI向上の取り組み】 ・世界に誇る日光市の自然や街並み、文化を対象にしたコンテストにすることで、広く日光市の魅力を発信した。 ・フォト活用事業では、展示されるパネルのみでなく、ホームページなどで公開することで広く日光市の魅力を発信した。 ・写真教室では、写真家を講師として招き、市内学生の“写真を通じて市内の魅力発信を行う意識”を高めた。</p> <p>【令和3年度】 2021日光フォトコンテストを継続的に開催する予定。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる 【KPI】地域ブランド調査魅力度ランキング H28年度:11位 → R2年度:10位以内【R1年度:10位】</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	2018日光フォトコンテスト フォト活用事業	2019日光フォトコンテスト フォト活用事業	フォト活用事業 教育・普及事業		フォト活用事業 教育・普及事業
事業費	3,703,258	2,884,955	1,452,954	8,041,167	1,080,000
市町支出金 (ソフト事業分)	2,000,000	1,500,000	1,036,562	4,536,562	700,000
うち県交付金	1,000,000	750,000	518,280	2,268,280	
市町支出金 (ハード事業分)	0	0	0	0	0
うち県交付金	0	0	0	0	
その他自主財源等	1,703,258	1,384,955	416,392	3,504,605	380,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	日光市地域振興課地域振興係
担当者名	齋藤 逸平
電話	0288-21-5147
FAX	0288-21-5137
E-mail	chiiki-shinkou@city.nikko.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業実績書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	日光市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	2020日光フォトコンテスト	
対象年度	令和2	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
日光市補助金	1,036,562	
繰越金	319,786	前年度からの繰り越し
雑収入	96,606	預金利子など
計	1,452,954	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
委託料	514,870	514,870	257,435	0	写真パネル作製、講師委託
賃借料	189,200	189,200	94,600	0	レンタルサーバー、会場使用
印刷製本費	191,950	191,950	95,975	0	ポストカード、チラシ
消耗品費	35,953	0	0	35,953	プリント用紙、インク等
保険料	2,000	2,000	1,000	0	参加者保険料
通信運搬費	55,868	55,868	27,934	0	郵券代
一般事務費	76,511	76,511	38,255	0	パネル輸送
役務費	8,316	6,163	3,081	2,153	クリーニング代
備品購入費	58,500	0	0	58,500	写真教室備品
次年度繰越金	319,786	0	0	319,786	次年度繰越金
計	1,452,954	1,036,562	518,280	416,392	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	日光市
事業名	あいに行く、NIKKO事業
事業主体の名称	あいに行く、NIKKO実行委員会
代表者の名称	会長:岡井 健
事業主体の所在	日光市今市本町1番地
事業主体の概要	・団体の目的:ガイド事業者有志が集まり、共同で情報発信することにより、ツアー参加者の増加や各団体間の交流・連携を目指す。 ・設立年月日:平成30年7月5日 ・構成員等:ガイド事業者23団体
当該事業に係る地域の現状と課題	日光市は広大な面積と多彩な観光資源、歴史・文化の奥深さを誇っている。国内有数の観光地でありながら、発信しきれない魅力あふれる観光資源が存在しており、いかに情報発信をしていくかが課題となっている。
事業目的	あいに行く、NIKKO実行委員会を組織するガイド事業者がそれぞれのツアーやプログラムを実施し、共同で情報発信することで、観光で日光へ訪れる方々の周遊性の向上や、滞在時間の増加、更には満足度の向上により、リピーターの増加につなげることを目的とする。
事業概要	【令和2年度】 ガイド事業者を紹介するパンフレットを作成し、市民への全戸配布及び県内外の観光施設等へ配布した。 【KPI向上の取り組み】 作成するパンフレットについては、「ひと」に焦点を当て、その人に会いに行きたくなるような紙面構成を目指して実施した。実際の構成は、団体の紹介・連絡先等だけでなく、代表3名にインタビューを行い、日光で活躍するガイドのリアリティーある具体的な情報を掲載した。そのため、目標に即した紙面となった。 パンフレットは11/18付け納品、市広報(12月号)の発行に合わせ、市内全戸配布済。 また、市内観光協会での配布や、県外で実施される観光PRイベント等の機会を活用し、情報発信を行い、周知した。 【令和3年度】 令和2年度の取組成果を踏まえ、地域ブランドの更なる向上に寄与する事業として継続・実施する。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【目標】地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる。 【KPI】地域ブランド調査魅力度ランキング H28年度:11位 → R2年度:10位以内【R1年度:10位】【R2年度:13位】

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和2年			支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	あいに行く、NIKKO事業				あいに行く、NIKKO事業
事業費	790,075			790,075	800,000
市町支出金 (ソフト事業分)	790,073			790,073	800,000
うち県交付金	395,036			395,036	
市町支出金 (ハード事業分)	0			0	0
うち県交付金	0			0	
その他自主財源等	2	0	0	2	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	日光市地域振興課地域振興係
担当者名	齋藤 逸平
電話	0288-21-5147
FAX	0288-21-5137
E-mail	chiiki-shinkou@city.nikko.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	日光市
-----	-----

※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。

単位事業名	あいに行く、NIKKO事業
-------	---------------

対象年度	令和2	年度
------	-----	----

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市補助金	790,073	うち県費395,036円
雑収入	2	預金利子
計	790,075	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
印刷製本費	759,000	758,999	379,499	1	パンフレット制作費
手数料	31,075	31,074	15,537	1	全戸配布折込費、振込手数料
計	790,075	790,073	395,036	2	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合